



▲古宮漁港で水揚げされたタイ、タコ、ツバス

③「播磨町の海の魚たち」
播磨町の近くの海ではどんな魚が捕れるか知ろう？
5月の明石海峡周辺ではメイタガレイ、マダコ、コウイカ、ヒラメ、マダイ、マサバ、スズキとかが捕れるねん。ようさん種類があるなあ。
播磨町の漁師さんは「ツバスもよく捕れる」って言うってたで。ツバスって大きくなるにつれて名前が変わるんや。ツバスの次はハマチ、もっと大きくなったらメジロ、最後はブリ。こんな魚を出世魚って言うねん。今、漁師さんたちは、4月1日に解禁になったマダイをよく捕りに行ってるんや。

ふるさと彩はっけん



たてよこさん
播磨町の自然を紹介するよ

タコはどうなん？って聞いてみた
ら、5月1日にタコ漁が解禁になっ
たんやけど、タコは年々数が減って
いる「って言うてた。それでも、10
年前から海にタコ壺をようさん放り
こんで、タコの住むところをつくっ
たおかげで、今でも捕れるんや。5月
から捕れるんやなあ。

クイズ ツバスは大きくなったら、
最後には何になる？
1. ブリ
2. クジラ
3. メダカ



プレゼントが当
たるクイズの
応募フォーム

わかった人はQRコードで答えを
教えてください。アンケートに答え
てくれた人から抽選で、たてよこさ
ん、てんいちさんのオリジナルグッ
ズをプレゼントします。
問 企画課秘書広報係
079-435-0356



刈り取った草は「燃えるごみ」と
してごみステーションに出せます。
土を必ず取り除き、できるだけ乾
燥させてからごみ袋へ入れてくだ
さい。

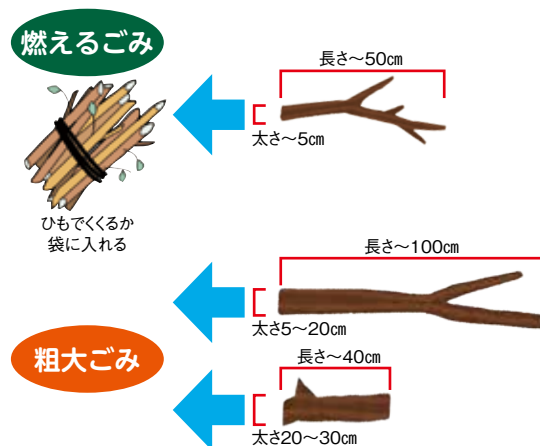
草は「燃えるごみ」、
枝は「木さ」を確認

梅雨や夏季に入ると、植物が生
い茂る時期を迎えます。今回は、刈
り取った草や剪定した枝の処理方
法をご紹介します。

草や枝の処理方法を
ご存じですか？



産業環境課環境係 ☎079-435-2721



剪定枝は太さ(直径)により「燃
えるごみ」か「粗大ごみ」に分類さ
れ、直径30cmまでの剪定枝はごみ
ステーションに出せます。左図を
参考に決められた長さに切断して
ください。



分別の手引き

植物もリサイクル！

リサイクルプラザに持ち込まれ
た草や剪定枝は再資源化していま
す。詳細は今月の広報はりま17ペ
ージのリサイクルプラザの「植物
もリサイクルされます」の記事をご
確認ください。

協働のまちづくり宣言

わたしたちは播磨町の未来に向かって、みんなで考え、みんなで話し合い、みんなの力を合わせて、人と人が
つながるまちづくりを実現するため、「協働のまちづくり」を宣言します。(令和4年5月29日宣言)

わたしたちは

- 自分たちのまちをみんなでつくる、参画と協働のまちづくりを行います。
- 誰もがまちに興味をもち、楽しく地域活動に参加できるまちづくりを行います。
- 誰もが情報にふれやすく、まちの動きがわかるまちづくりを行います。
- ひとりひとりが手を取りあい、地域コミュニティに根ざしたまちづくりを行います。

